



70219-XMRB-K0S0
70219-XMRB-K1S0

VEZEL SIDE SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適合車種] VEZEL DBA-RU1・2-120・130・230
DAA-RU3・4-120・130

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	RS	NH821M	ルセブラック・メタリック
	ZG	NH573M	ガン・メタリック
	RM	R565M	プレミアムクリスタルレット・メタリック
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	BX	B610M	ミッドナイトブルー・パール・メタリック
	ZB	-	ツヤ消しブラック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 国内販売課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. サイドスポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. サイドスポイラーの取り付けにより、サイドスポイラー取り付け部分の地上高が低くなり、段差等の通過の際、サイドスポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。サイドスポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. ジャッキアップ及びリフトアップの際は、サイドスポイラーとのクリアランスを必ず確認して下さい。
5. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

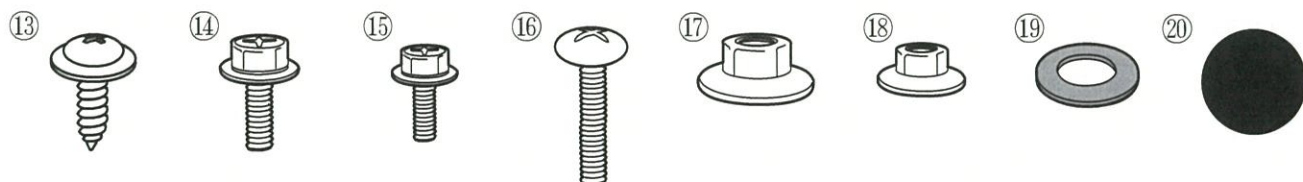
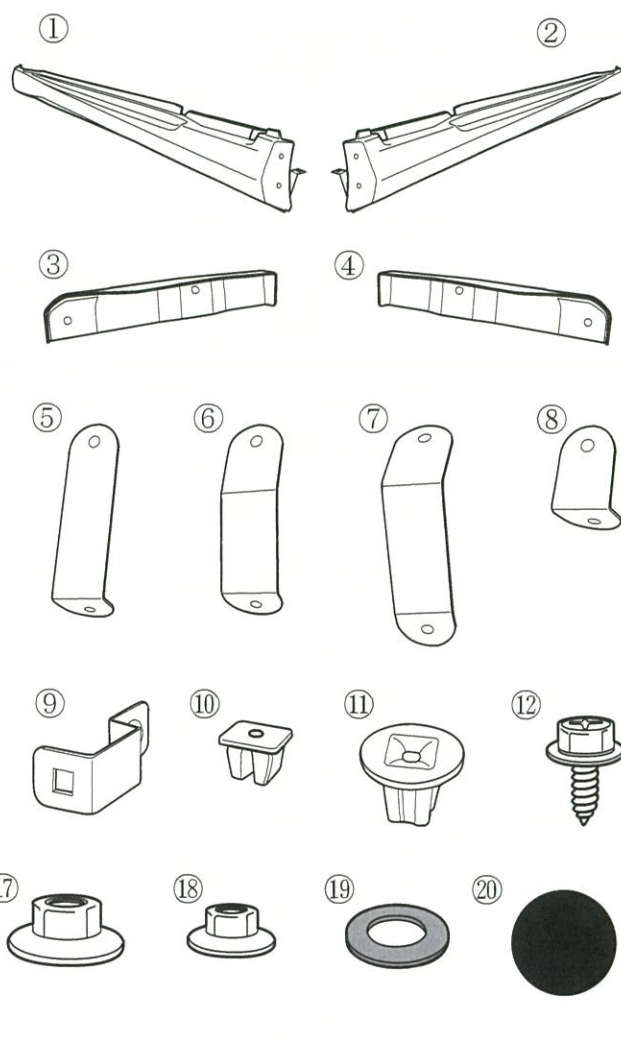
【構成部品表】

No. PARTS NAME.

- | | |
|---|---------------|
| ① | サイド スポイラー R |
| ② | サイド スポイラー L |
| ③ | インナーピース R |
| ④ | インナーピース L |
| ⑤ | ブラケット a |
| ⑥ | ブラケット b |
| ⑦ | ブラケット c |
| ⑧ | ブラケット d |
| ⑨ | ブラケット e |
| ⑩ | グロメット (小) |
| ⑪ | グロメット (大) |
| ⑫ | タッピングスクリュー 六角 |
| ⑬ | タッピングスクリュー 丸 |
| ⑭ | ボルト 大 (M6) |
| ⑮ | ボルト 小 (M5) |
| ⑯ | トラスボルト (M6) |
| ⑰ | ナット 大 (M6) |
| ⑱ | ナット 小 (M5) |
| ⑲ | スペーサー |
| ⑳ | 黒シール |

QTY.

- | |
|-----|
| 1 |
| 1 |
| 1 |
| 1 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 1 4 |
| 1 4 |
| 2 |
| 8 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 2 |
| 8 |



【必要工具】

- ・ドライバー + ・ラチェットレンチ 10mm ・トルクレンチ
- ・クリップリムーバー ・マスキングテープ ・イソプロピルアルコール ・ウエス

◇◆塗装作業の注意事項◇◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

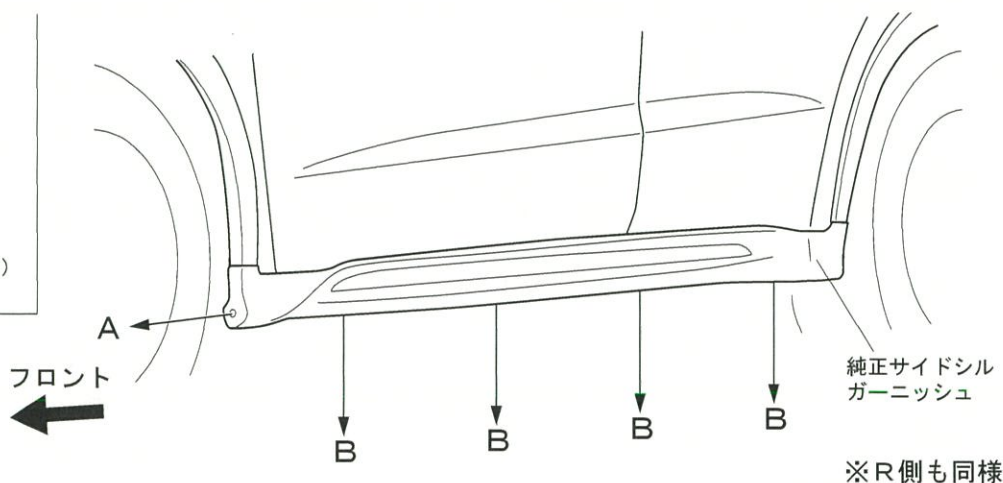
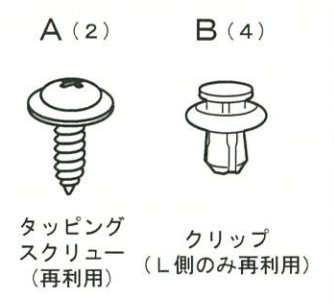
■塗装色情報

- ・DBA-RU1-230 TOURINGの純正サイドシル ガーニッシュのグレーメタリックは下記塗装色です。
アバンギャルドグレー・メタリック <NH655M>

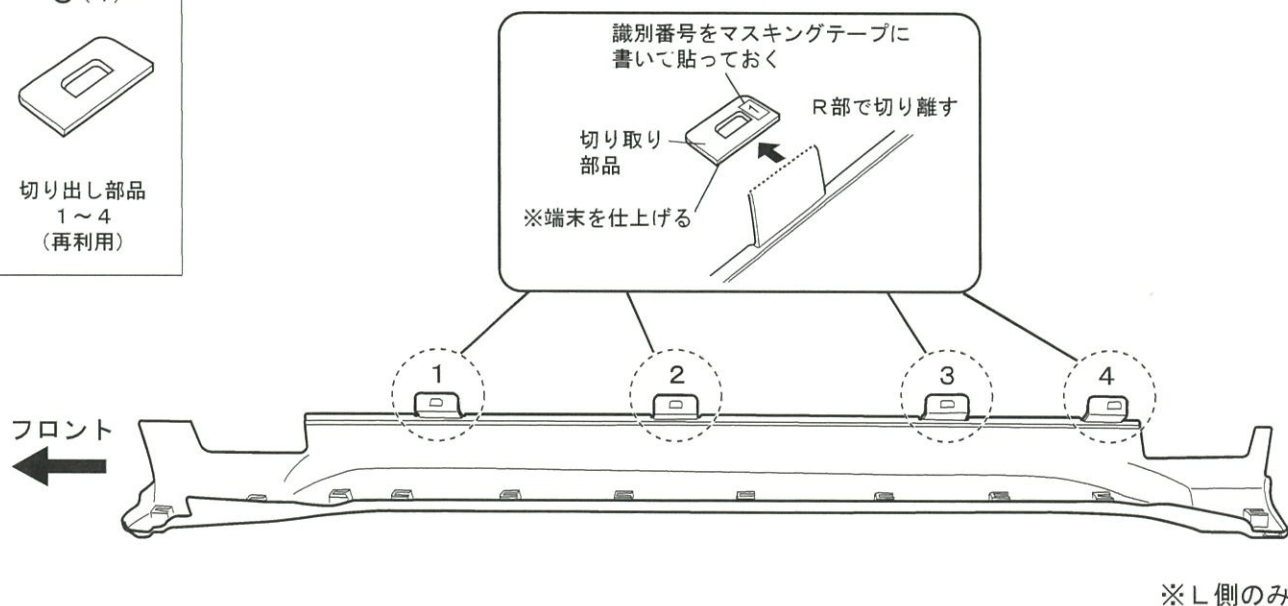
I. 取付準備

- 《注意》・サイド スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

- ①車体から純正サイドシル ガーニッシュを取り外し、更に側面の純正クリップ2 2個を取り外す。（サービスマニュアル参照）
その際に純正サイドシル ガーニッシュ前側の純正タッピングスクリュー（A）左右各2個および下面を固定しているクリップ（B）左側4個は再利用する為、紛失や破損に注意すること。



- ②取り外した純正サイドシル ガーニッシュ下面4ヵ所の取り付け部をエアソー等で切り取る。切り取った部品は再利用する為、下図のように取り付け位置を識別できるように番号を振り当てておくこと。



③下面4ヵ所を純正サイドシル ガーニッシュから切り出した部品（C 再利用）を下図のようにクリップ（B 再利用）で4ヵ所固定する。

B (4)



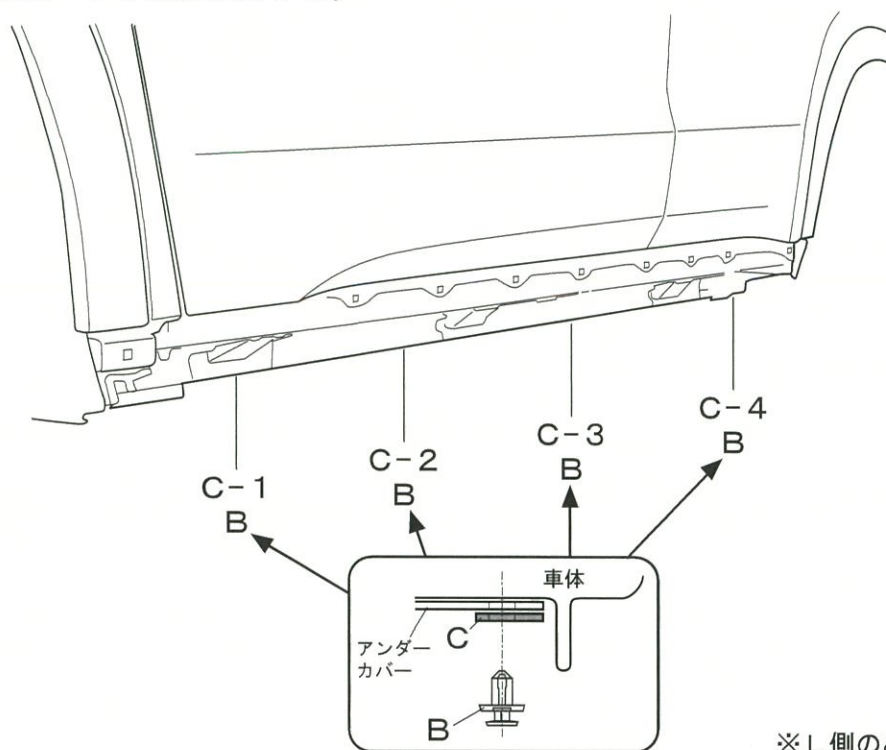
クリップ
(再利用)

C (4)



切り出し部品
L 1~4
R 1~4

フロント
←



※L側のみ

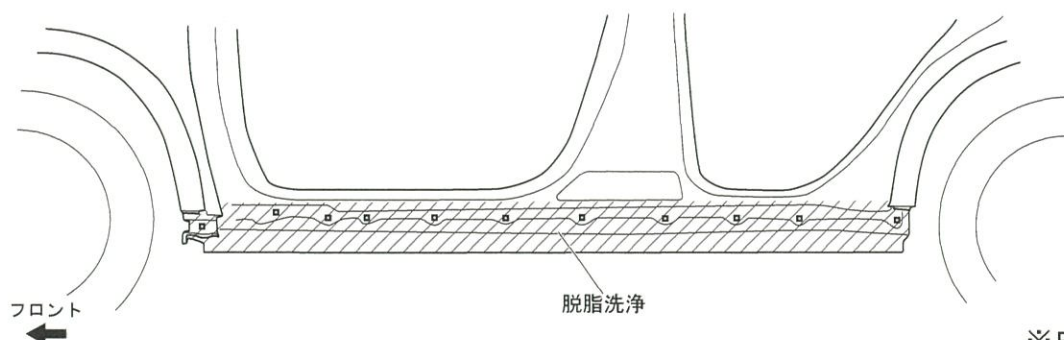
注意事項

純正サイドシル ガーニッシュ
切り出し部品（C）は、事前に
記した識別番号に準じて同位置
に取り付ける。

II. サイド スポイラーの取付

- 《注意》・サイド スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にすること。

①下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



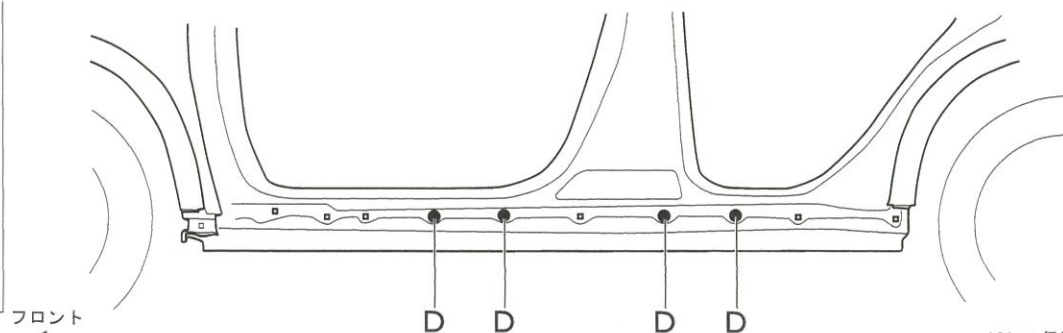
※R側も同様

②純正サイドシル ガーニッシュ 側面純正クリップ取り付け穴の下図位置に黒シール（D）を片側4ヶ所貼り付ける。

D (8)



黒シール



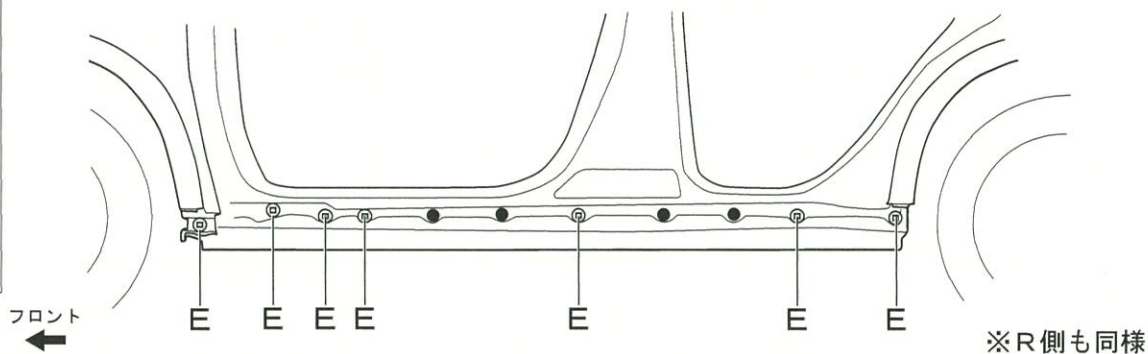
※R側も同様

- ③純正サイドシル ガーニッシュ側面純正クリップ取り付け穴の下図位置にグロメット 大 (E) を片側7ヶ所取り付ける。

E (14)



グロメット 大

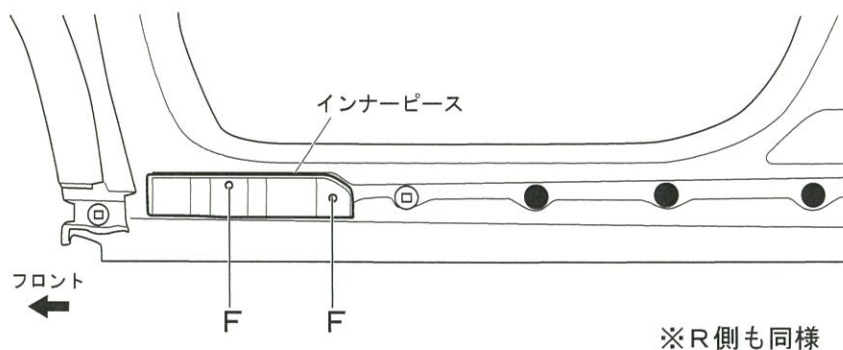
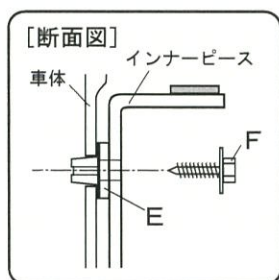


- ④車体側面前方にインナーピースをタッピングスクリュー 六角 (F) で仮止めし、車体とインナーピースの相沿いを確認しながらタッピングスクリュー 六角 (F) を本締めする。

F (4)



タッピング
スクリュー
六角



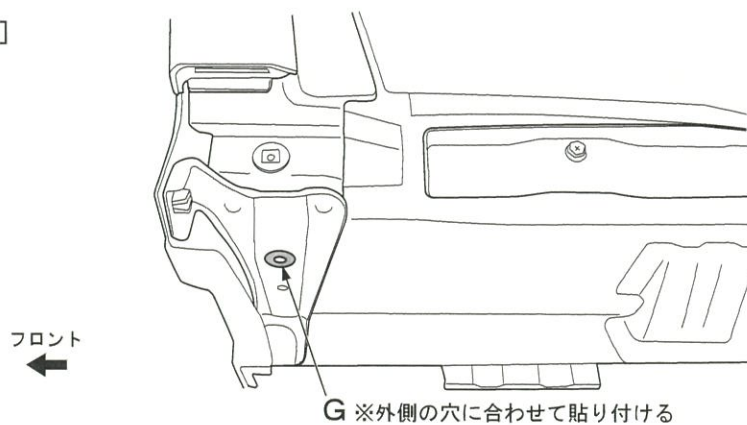
- ⑤車両前方下面の下図位置にスペーサー (G) を貼り付ける。
その際、貼付け面を脱脂洗浄すること。

G (2)



スペーサー

[下面視]



G ※外側の穴に合わせて貼り付ける

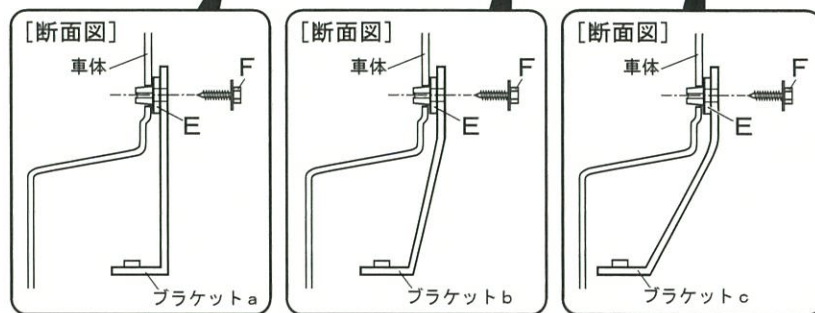
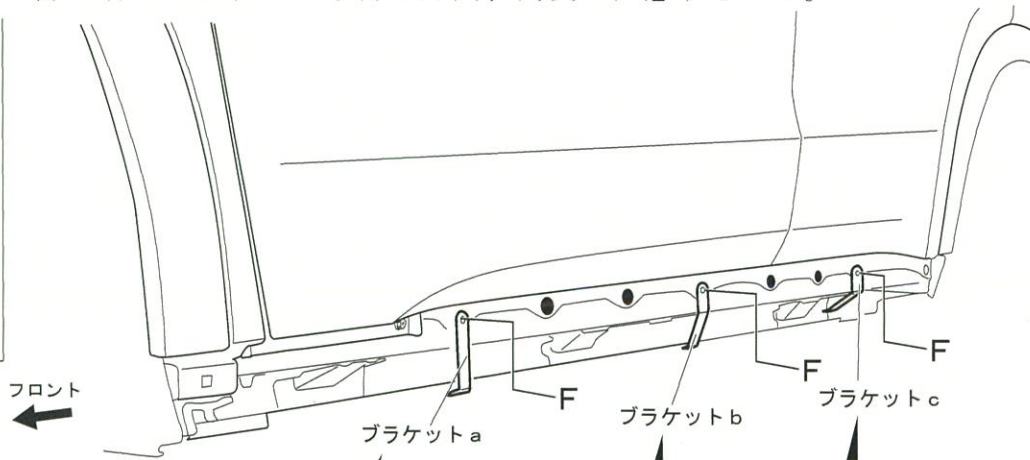
※R側も同様

- ⑥車体側面の下図位置にブラケット a、b、c をタッピングスクリュー 六角 (F) で固定する。その際に各ブラケットの取付け方向、角度に注意すること。

F (6)



タッピング
スクリュー
六角



※R側も同様

- ⑦ブラケット e にグロメット 小 (H) を取付け、車体側面前方にブラケット e をタッピングスクリュー 六角 (F) で取り付けて、フロント インナー フェンダーを下図のように加工する。

取り付けの際にブラケット e とフロント フェンダー アーチモール下端を平行にすること。

F (2)

H (2)



タッピング
スクリュー
六角



グロメット
小

フロント フェンダー
アーチモール

※平行に取り付ける。

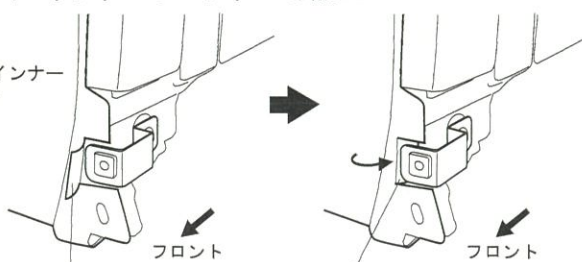
フロント

F

ブラケット e

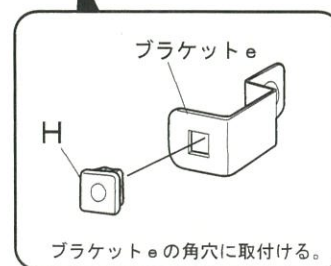
フロント インナーフェンダーの加工

フロント インナー
フェンダー



ブラケット e の幅に合わせカッターで
切込みを入れる。

切り出した部分をブラケット e の
裏側に折り込む。



ブラケット e の角穴に取付ける。

※R側も同様

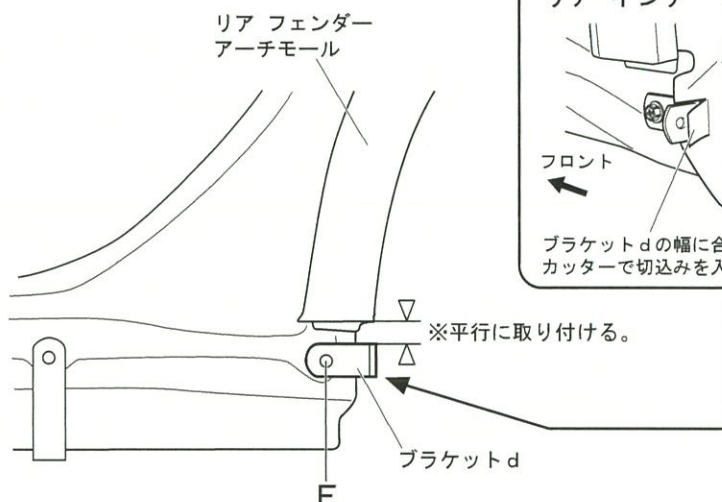
- ⑧車体側面後方にブラケットdをタッピングスクリュー 六角（F）で取り付けて、リア インナー フェンダーを下図のように加工する。取り付けの際にブラケットdとリア フェンダーアーチモール下端を平行にすること。

F (2)

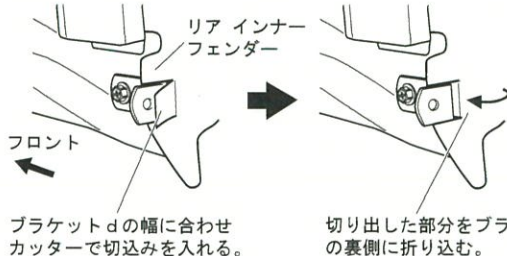


タッピング
スクリュー
六角

フロント
←

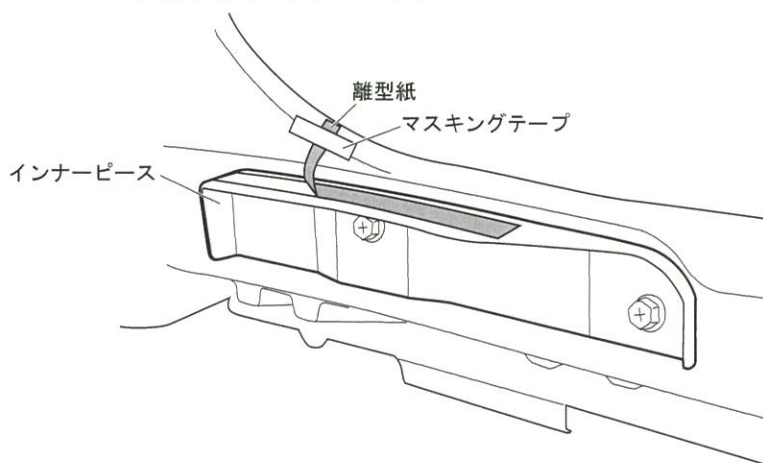


リア インナーフェンダーの加工



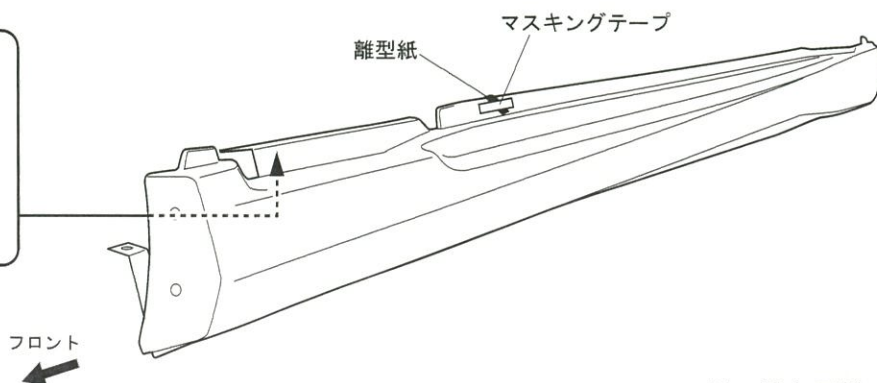
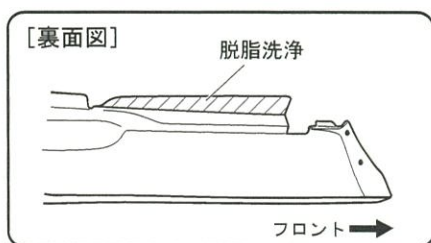
※R側も同様

- ⑨インナーピースの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、図のように折り曲げてマスキングテープで車体側面に固定する。



※R側も同様

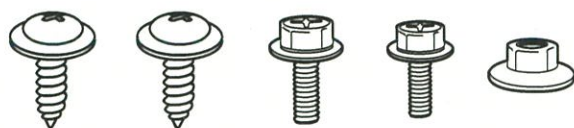
- ⑩サイド スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。また、サイド スポイラー裏面のインナーピース貼り付け部の下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂する。



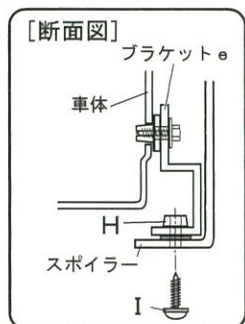
※R側も同様

⑪サイド スポイラーを車体に仮当てし、前後タイヤハウス折り返し部をタッピングスクリー
ー 丸 (I) タッピングスクリー (A 再利用)、ボルト 大 (J) で仮止めし、車両前方
下面をボルト 小 (K)、ナット 小 (L) で仮止めする。

G (2) A (2) J (2) K (2) L (2)

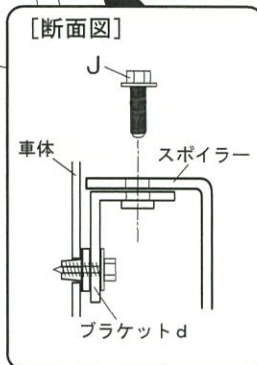
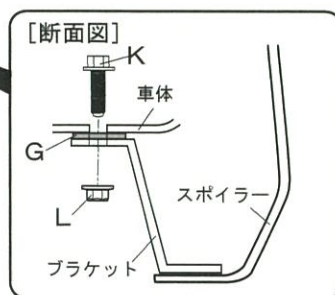


タッピング
スクリー
低頭
タッピング
スクリー
(再利用)
ボルト
大
ボルト
小
ナット
小



フロント

ボルト 小 (K)
ナット 小 (L)
本締めトルク
5.3 N.m
(0.54 kgf.m)



※R側も同様

⑫サイド スポイラー下面のブラケット a、b、c をボルト 大 (J) で仮止めし、下面最後部
のブラケットをトラスボルト (M)、ナット 大 (N) で仮止めする。

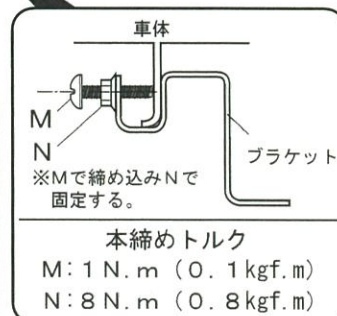
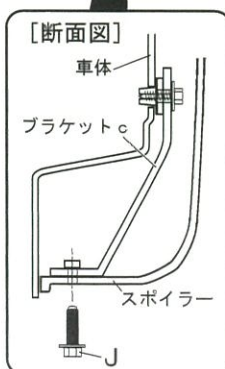
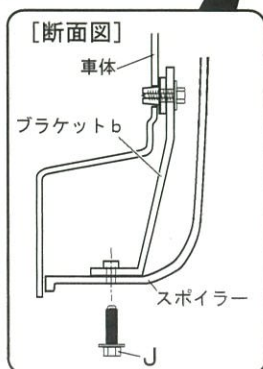
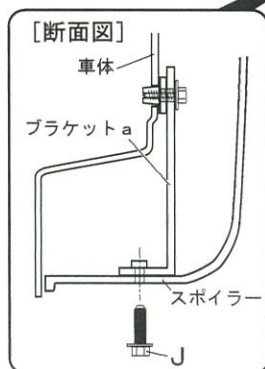
J (6) M (2) N (2)



ボルト
大
トラスボルト
ナット
大

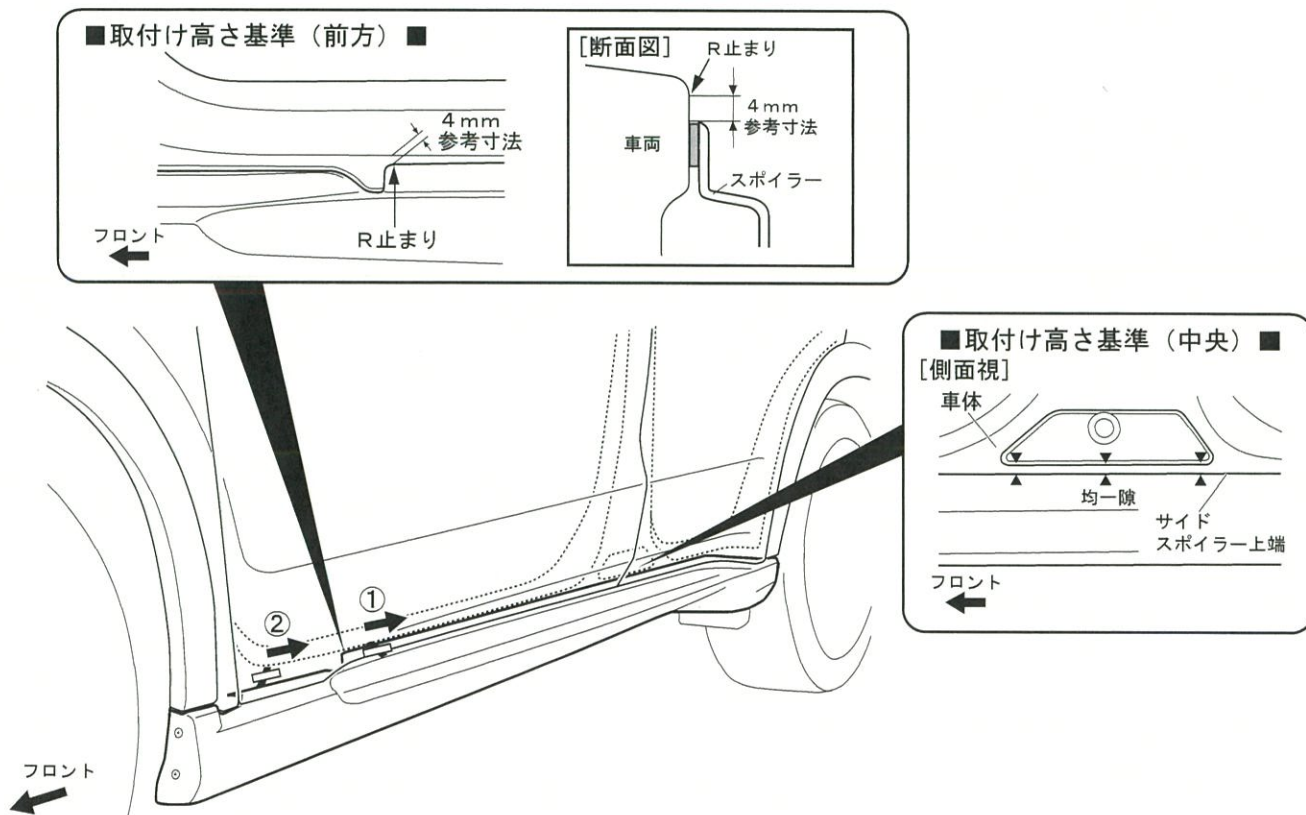
フロント

ボルト 大 (J)
本締めトルク
9.3 N.m
(0.95 kgf.m)



※R側も同様

⑬取付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮きや剥がれの原因となります。

※R側も同様

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

⑭各部のボルト、タッピングスクリューを本締めし、取り付け状態が完全か確認する。